平成30年度年間スケジュール
（保健学類・保健学専攻）
第1クォーター・第2クォーター（1〜3年生・大学院クォーター科目）
前期（4年生・大学院生）
曜 日 月 火 水 木 金 土
前 期
4
1 2 魚介類の消化 看護学概論 6 入学案内式
8 9 10 11 12 13 14
15 16 17 18 19 20 21
22 23 24 25 26 27 28
29 30 1 2 3 4 5
5
6 7 8 9 10 11 12
13 14 15 16 17 18 19
20 21 22 23 24 25 26
27 28 29 30 31 1 2
6
3 4 5 6 7 8 9
10 11 12 13 14 15 16
17 18 19 20 21 22 23
24 25 26 27 28 29 30
7
1 2 3 4 5 6 7
8 9 10 11 12 13 14
15 16 17 18 19 20 21
22 23 24 25 26 27 28
29 30 31 1 2 3 4
8
5 6 7 設営 CV SC 11
9 10 11 12 13 14 15
16 17 18 19 20 21 22
23 24 25 26 27 28 29
30 1 2 3 4
9
2 3 4 5 6 7 8
9 10 11 12 13 14 15
16 17 18 19 20 21 22
23 24 25 学位授与 27 28 29
30
《 記号の説明 ☆＝学類生  ★＝大学院生 》
☆ 新入生履修ガイダンス 4/3 (火)
☆ 新入生学類等オリエンテーション 4/4 (水)
☆★新入生健康診断 4/5 (木)
☆★入学宣誓式 4/7 (土)
☆★在学生健康診断 4/9 (月) ~4/24 (火) (角間)
4/26 (木) ~4/27 (金) (宝町)
☆★前期・第1クォーター授業開始 4/9 (月)
☆★金沢大学開学記念日（授業実施） 5/31 (木)
☆★前期・Q1 補講週間 5/21~6/1の6限（2週間）
☆ 初学者ゼミⅠ・地域概論（1年専門科目休講） 5/15 (火)
☆★第2クォーター授業開始 6/11 (月)
☆★前期・Q2 補講週間 7/17〜7/30の6限（2週間）
☆★第3クォーター授業開始 7/17 (金)
☆★後期・第3クォーター授業開始 10/1 (月)
☆★後期・Q3 補講週間 11/8〜11/21の6限（2週間）
☆★第4クォーター授業開始 12/3 (月)
☆★後期・Q4 補講週間 1/21〜2/10の6限（2週間）
☆★センター試験設営 1/18 (金)
☆★センター試験 1/19 (土) ・20 (日)
☆★後期・Q4 補講週間 1/21〜2/10の6限（2週間）
☆ TOEIC-IP（1年生） 2/12 (火) ・2/13 (水)
☆ 春期日程入試 2/25 (月)
☆ 後期日程入試 3/12 (火)
☆★後期・Q4 補講週間 3/22 (金)
☆★センター試験設営 3/22 (金)
目次

2 ご挨拶
4 平成29年度 国家試験受験・合格状況
5 平成29年度 保健学類専攻別進路状況
6 キャンパスビジット
12 1年生担任からのメッセージ
14 ティーアワー
19 大学院進学説明会
20 地域概論について
21 交換留学生
22 研究室紹介
23 院生キャンパスライフレポート
24 新任教員から
25 部活動紹介
26 卒業生だより
30 INFORMATION & TOPICS
   検査技術科学専攻 進路セミナー
31 平成30年度 入学宣誓式
   学類オリエンテーション、
   大学院オリエンテーション
32 平成30年度 つるま後援会
   第1回理事会及び新入生保護者説明会
33 母校訪問キャンペーン説明会
34 第7回保健学オープンバレーボール大会
35 図書館だより
36 小立野界隈さんぽみち
37 在学生支援企画
38 同窓会からのお知らせ
39 学友支援室からのお知らせ
44 後援会からのお知らせ
45 なんでも相談室
45 編集後記
今年度から学類長を拝命しました。よろしくお願い申し上げます。金沢大学の保健学類は長年にわたり優秀な高度専門医療人と保健学研究者を多数輩出して、社会的使命を果たしてきました。この良き伝統をぜひ引き継いで行きたいと思います。

今年度の「保健学類学生の手引」に、高度専門医療人、保健学研究者を目指して学生生活を送るにあたっての留意点を、以下のように書きました。

① 自ら学んで変わる—学んだ証しはただ一つ、自分の何かが変わることである。
② 大学を中心に節度ある学生生活を送ろう—自由は責任を伴うだけでなく、欲するまま自由に行動することは、欲望の奴隷を意味するので実は自由ではない。
③ チーム医療を意識しよう—チーム医療を学ぶ上で最適な環境にある本学類で、他の医療職を目標とする人達と積極的に交流しながら学問も互いに高め合う。
④ 人間性を高めよう—他者の痛みを慮り、自身と違った価値観を認める。

以上ですが、医療の主体が患者であるように教育の主体は学生であるからこそ、オンリーワンの部分を最大限に伸ばすことが肝心と思っています。そして先に述べた事項を学生が実践するための支援に私達教職員は全面的に支援するために私達教職員は全面的に支援するために私達教職員は全面的に支援するために私達教職員は全面的に支援します。今後とも全力でお手伝いします。何卒よろしくお願い申し上げます。

（学生の手引の詳細は、http://mhs3.mp.kanazawa-u.ac.jp/data/student/2018/h30_sougo_tebiki.pdfをご覧ください。）
新入学を迎えて半年が過ぎます。皆様はいかがお過ごしですか。私は未曽有の猛暑、風水害、地震等自然の驚異に日頃より同窓会の活動にご協力、ご支援を賜り、誠にありがとうございます。

昨年度、1号館の西側半分の改修工事が行われましたが、今年度は第Ⅲ期工事として、1号館の東側半分の改修工事が行われました。私は母校の教員でもあり、本稿を書いている時点ではちょうど1号館改修に伴う設備等の移設準備を整えているところです。先日実験室の整理を行っていたところ、収納棚の中から自分達が学生時代に使った覚えのある実験機器がいろいろ見つかりました。これらの実験機器の中には、現在では使われていないようなものもあり、自分の大学時代のことを懐かしく思い出していた。そしてさらに収納棚の奥の方を覗いてみると、何やら書類の束が…よく見てみると、自分達が学生時代に書いたレポートです。学生さんに見つける前で良かったです。

私の微力ながら皆様と共に、学生達が学類長と学生の懇談会の開催、就職活動、春秋のつるまよりによる広報等、様々な活動を行っています。これらの事業は会員の皆様の会費収入で成り立ちますので、引き続きご支援・ご協力下さいますよう宜しくお願い致します。

方を覗いてみると、何やら書類の束が…よく見てみると、自分達が学生時代に書いたレポートです。学生さんが見たくないレポートでした。生徒さんがあまりに見つけられない前で良かったのです。それはさておき、改修期間中は同窓生の皆様にもご迷惑をおかけすることがあるが存じます。春よ来なさいとの言葉を信じていますので宜しくお願い致します。
<table>
<thead>
<tr>
<th>区 分</th>
<th>卒業者数</th>
<th>出願者数</th>
<th>受験者数</th>
<th>合格者数</th>
<th>合格率(%)</th>
<th>全国平均合格率(%)</th>
<th>既卒者(外数)</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>保健師（第104回）</td>
<td>89</td>
<td>50</td>
<td>50</td>
<td>50</td>
<td>100</td>
<td>81.4</td>
<td>なし</td>
</tr>
<tr>
<td>助産師（第101回）</td>
<td>11</td>
<td>11</td>
<td>11</td>
<td>11</td>
<td>100</td>
<td>98.7</td>
<td>1名受験1名合格</td>
</tr>
<tr>
<td>看護師（第107回）</td>
<td>89</td>
<td>79</td>
<td>79</td>
<td>78</td>
<td>98.7</td>
<td>91.0</td>
<td>なし</td>
</tr>
<tr>
<td>診療放射線技師（第70回）</td>
<td>45</td>
<td>40</td>
<td>40</td>
<td>37</td>
<td>92.5</td>
<td>75.3</td>
<td>なし</td>
</tr>
<tr>
<td>臨床検査技師（第64回）</td>
<td>43</td>
<td>41</td>
<td>41</td>
<td>41</td>
<td>100</td>
<td>79.3</td>
<td>2名受験1名合格</td>
</tr>
<tr>
<td>理学療法士（第53回）</td>
<td>21</td>
<td>21</td>
<td>21</td>
<td>19</td>
<td>90.5</td>
<td>81.4</td>
<td>なし</td>
</tr>
<tr>
<td>作業療法士（第53回）</td>
<td>20</td>
<td>18</td>
<td>18</td>
<td>18</td>
<td>100</td>
<td>76.2</td>
<td>1名受験0名合格</td>
</tr>
</tbody>
</table>

【 表に係る注記 】
・卒業者数、出願者数、受験者数、合格者数及び合格率(%)：新卒者に係る数値を示す。
・全国平均合格率(%)：全体(既卒・新卒を合わせた全体)の合格率を示す。

検査技術科学専攻
- 金沢大学附属病院
- 国立病院機構東海北陸グループ
- 長野赤十字病院
- 浜松医科大学医学部附属病院
- 石川県立医科大学
- 岩手医科大学附属病院
- 富山大学附属病院
- 石川県医師会
- 公立松任石川中央病院
- 石川県済生会金沢病院
- 新横浜リハビリテーション病院
- 浜松医科大学医学部附属病院
- 名古屋臨床検査センター
- 他

理学療法学専攻
- 関西医科大学附属病院
- やわたメディカルセンター
- 上越地域医療センター
- 金沢有松病院
- 八千代リハビリテーション病院
- 富山県リハビリテーション病院
- 名古屋第一赤十字病院
- 石川県済生会金沢病院
- はなみずき整形外科スポーツクリニック
- 浅ノ川総合病院
- 芳珠記念病院
- 金沢脳神経外科病院
- 他

作業療法学専攻
- 金沢医科大学病院
- 藤田保健衛生大学病院
- 石川県済生会金沢病院
- 金沢赤十字病院
- 新横浜リハビリテーション病院
- 能美市立病院
- 富山県リハビリテーション病院
- 相澤病院
- 福井県立病院
- やわたメディカルセンター
- 浅ノ川総合病院
- 他
# 平成29年度 保健学類専攻別進路状況

<table>
<thead>
<tr>
<th>専攻名</th>
<th>就職先</th>
<th>進学先</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td>大学病院</td>
<td>医療機関</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>看護学専攻</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>男</td>
<td>8</td>
<td>2</td>
</tr>
<tr>
<td>女</td>
<td>81</td>
<td>37</td>
</tr>
<tr>
<td>合計</td>
<td>89</td>
<td>39</td>
</tr>
<tr>
<td>放射線技術科学専攻</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>男</td>
<td>22</td>
<td>3</td>
</tr>
<tr>
<td>女</td>
<td>23</td>
<td>5</td>
</tr>
<tr>
<td>合計</td>
<td>45</td>
<td>8</td>
</tr>
<tr>
<td>検査技術科学専攻</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>男</td>
<td>6</td>
<td>1</td>
</tr>
<tr>
<td>女</td>
<td>37</td>
<td>5</td>
</tr>
<tr>
<td>合計</td>
<td>43</td>
<td>6</td>
</tr>
<tr>
<td>理学療法学専攻</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>男</td>
<td>11</td>
<td>7</td>
</tr>
<tr>
<td>女</td>
<td>10</td>
<td>1</td>
</tr>
<tr>
<td>合計</td>
<td>21</td>
<td>1</td>
</tr>
<tr>
<td>作業療法学専攻</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>男</td>
<td>6</td>
<td>1</td>
</tr>
<tr>
<td>女</td>
<td>14</td>
<td>1</td>
</tr>
<tr>
<td>合計</td>
<td>20</td>
<td>2</td>
</tr>
</tbody>
</table>

注）( )内の数字は、進学就職を共にした者で、内数を含む。
今年のキャンパスビジットは全学一斉に8月9日（木）に開催され、当日は猛暑の中、保健学類では597名（学生）の参加がありました。参加者の方々、対応されたスタッフの皆様方大変ご苦労様でした。

今年も体験型企画、在学生との懇談会などが盛況であり、視察に来られた山崎学長も看護での妊婦さん体験、作業でのアクティビティ体験、検査での懇談会などに出席されました。学長による飛び入りスピーチも例年通り健在で、金沢大学の特色、学生への期待が語られる中、保護者の方も真剣に聞き入っていました。

昨年より開催の昼企画（5専攻なんでもQ＆Aタイム）の実施は、今春改築された1号館アクティブラーニング室で行われました。事前申し込み以外の高校生、保護者の参加もあり、個別相談や懇談会で席はほぼ満席でした。次年度は5専攻合同の要素をさらに加えた企画を検討し、多くの方が当学類を進学先の候補に選んでくるよう、通常企画と併せて取り組んでいきたいと考えています。最後に運営面でご支援いただいた、つるま同窓会、つるま後援会に深謝申し上げます。

広報委員長：准教授 砂原 伸行
看護学専攻

助教 長田 恭子

当日は30度を超える蒸し暑い日でしたが、北陸3県を中心に北海道から沖縄まで、188名の高校生と大勢の保護者に参加していただきました。

今年は『看護学生体験コーナー』と『頼りになる大学生のガイドつきキャンパスツアー＆在学生と一緒にトーク会！』の2つを企画しました。『看護学生体験コーナー』では、「模擬講義 必見！ナースに必要な血管のアセメント技法を学ぼう」、「日常生活に必要な力を測定する」、「はぐくまれた“命”を感じてみよう」、「赤ちゃんの身長と体重をはかってみよう！＆保健師実習の紹介」の4つのコーナーを設け、高校生にミニ体験をしてもらいました。参加者は興味津々の様子で体験しており、「楽しかった」「看護を学びたいと思った」などの感想が聞かれました。『頼りになる大学生のガイドつきキャンパスツアー＆在学生と一緒にトーク会！』では、在学生を交えた小グループで学内を見て回ったり、自由に話し合ったりする時間を作りました。在学生が自身の体験も交えながら丁寧に対応してくれたので、「分かりやすくてよかった」「楽しい大学生活を送れそうだと思った」と大変好評でした。この体験を通して、一人でも多くの方が当専攻の良さを感じ、入学してくれることを期待しています。
2018年8月9日（木）、「キャンパスビジット」が開催されました。当専攻には、北陸3県を中心に全国から97名の高校生とその保護者の方にご参加いただきました。

当専攻のキャンパスビジットの内容として、「画像診断機器の見学ツアー」と「教員および在学生との懇談会」を企画しました。見学ツアーでは一般撮影装置やCT、MRI、超音波装置などの実際の装置を見学し、懇談会では学生生活や大学受験のことなど参加者が疑問に感じていることに回答しました。特に、超音波装置を用いて実際に撮影体験できたことや当専攻しかない最新のMRI装置を見学できたことなどに感銘を受けている高校生が多く、アンケートでも満足していると回答した人が97%と高評価でした。若手、金沢大学がグローバル化を推進していることに戸惑いを感じた学生や文系を専攻している学生が勉強についていけるかなど不安に感じている人がいましたが、キャンパスビジットを通じて少しでも不安が解消し、一人でも多く受験し、入学してもらえることを期待しています。

最後になりましたが、キャンパスビジットにご協力をいただきました本専攻の教員および関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。
朝の一雨で、蒸し暑い1日となりましたが、金沢大学検査技術科学のキャンパスビジットには、午前67名、午後66名の参加があり、保護者の参加も多く見られ、大変盛況でした。

先ず、全体説明として、入学から卒業までの学生生活の概要、進路や就職、本年度の入試の変更点などについて、スライドを用いて講話しました。次に、専攻企画として、模擬講義と懇談会を催しました。模擬講義は、人と微生物の関係性、微生物の不思議な世界を、実際の講義形式で講義し、大学の講義レベルに、高校生は驚いていた様子です。
在学生との懇談会では、高校生を数人のグループに分け、在学生がグループ内の会話を取りまとめ、大学入試、部活、大学での講義や進級など具体的な学生生活の疑問に答えました。懇談会では、飲み物やお菓子をつまみながら、打ち解けて在学生との会話を楽しむ高校生が見受けられました。他に、ホールで寄生虫の実物や、実際の標本を顕微鏡で鏡顕できる展示見学を行い、高校生や保護者は興味津々な様子でした。

教官の先生方、在学生など皆様のご協力のおかげで、午前、午後の部ともに充実したキャンパスビジットの運営ができ、この場を借りて感謝申しあげます。
今年度のキャンパスビジットは猛暑の中でしたが、日本各地より午前38名、午後35名の高校生と保護者にご参加いただきました。今年度は最初の挨拶において当専攻主任より作業療法についての魅力の紹介がありました、その後3つのプログラム(骨標本の見学・教科書の展示・紹介、福祉用具・アクティビティの体験実習、教員・在学生との懇談会)を実施しました。高校生より普段なかなか触れる機会のない実際の標本に触れられたことや、福祉用具の使用体験やアクティビティを通して作業療法士の現場で行っている仕事を体験できる貴重な機会を得たと好評をいただきました。懇談会では、キャンパスライフや受験勉強の方法、授業のカリキュラムなど多岐にわたる質問があり、教員・在学生がそれぞれの視点で一つ一つ丁寧に回答しました。終了後自分の聞きたいことを聞くことができ、自分の将来につながる話を聞くことができたとのご意見をいただきました。アンケートでは作業療法士に興味を持つようになった、当専攻に入学したいと思ったとの意見も複数聞かれ、キャンパスビジットを通して作業療法についての幅広い魅力をご体験いただけたのではないかと感じております。
今年も8月9日に「キャンパスビジット2018」が開催されました。去年は台風の影響による激しい雨の中で開催しましたが、今年は酷暑の中のキャンパスビジットとなりました。酷暑にもかかわらず全国から大勢参加していただきました。理学療法学専攻のキャンパスビジットには北陸3県以外からの参加者も多く、今年は89人中37人が北陸3県以外の高校生でした。当専攻の企画としては、理学療法や理学療法学専攻の紹介、実習体験として解剖学実習、車いす実習、物理療法学実習、義肢装具学実習を行い、一通り体験をしていただいた後で、在学生および教員との懇談会を行いました。実習体験については「体験して理学療法学を学びたいと思った」、「体験を通して具体的に勉強していることがわかった」、懇談会については「大学生からわかりやすく説明してもらった」、「自分の聞きたいことが聞いてよかった」などといった感想をいただきました。

今回のキャンパスビジットがきっかけとなって一人でも多くの高校生が当専攻を受験し入学してくれることを期待しております。最後に、キャンパスビジットにご協力いただいた関係各位に心から感謝申し上げます。
大学生活は大量の勉学が求められるとともに、サークルや社会活動や著書を通して様々な人たちとの出会いがあり、将来の自分の道を模索しながら見つけていく貴重な時間です。私たち担任4名は、一人ひとりの貴重な時間を傍らで見守っていきます。クラスの皆さんと一緒に成長していきたいと思います。皆さんにとって良い学生生活を、応援しています。(谷口好美)

同じクラスや同じサークルも何かの縁、若い時の4年間は長く、思うようにいかない時もあるかもしれません。担任もフレンドリーで、遠慮なく相談してください。皆さんにとって良い学生生活を、応援しています。(谷口好美)

クラスの皆さんとつながりを大切にしながら、看護学を共に学び、一緒に成長していきたいと思います。皆さんが、将来に希望を持ち進まれることを心より願っております。(京田薫)

多くの教員がいる中で1年生の皆さんの担任となったことは、大切な出会いだと思っています。皆さんが看護の楽しさや奥深さを学び、実りある学生生活を送れるようサポートしたいと思っています。(川井恵一)

ご入学おめでとうございます。大学に入学後は選択肢が一気に広がり、豊かな時間過ごすことができると思います。専門性の高い学問が学べることも魅力的ですが、志を共にするかけがえのない友人や恩師との出会いも貴重です。常にアンテナを張って、目の前に広がる無数のチャンスをものにしてください。1年生担任は、経験豊富な川井先生、本専攻卒業生の水谷先生、そして新参者の林さんが担任としてチームを組むことはもちろん初めてのことですが、これまでの良い伝統を引き継ぎ、様々な工夫をして皆さんが学び、成長するサポートをしています。皆さんからはそのような振る舞いを見つけて、心から感謝しています。(林裕晃準教授)
新入生を迎えて

新入生の皆様、保護者の皆様、先ずはご入学おめでとうございます。

検査技術科学専攻は、国立大学として全国で20校ありますが、中部地区では名古屋、信州と並んで金沢は、古くから卒業生を輩出し、これまで広く地域医療に貢献してきました。

医療の高度化に伴い、臨床検査技師は医師以上に検査の適応や選択を精通していることが求められています。その素養を学ぶため大学院への進学を視野に入れることを望みます。さらに英会話や英文ライティングなど英語学を極め、倫理学や哲学なども積極的に初年度に学習することを望みます。心身ともに健康であるよう規則正しい日常生活をいつも心がけてください。

皆様のご発展を祈念しております。

（稲津明広）

ようこそ、作業療法学専攻へ。

1年生の皆さん、大学生活には慣れたでしょうか？大学時代が始まる前に、人間力を高める時間になることを願っています。学業は元より、人、物、事との出会いから、たくさん学んでください。

理学療法学専攻の授業科目の一つに運動療法があらわれます。運動療法では筋力増強運動、いわゆる筋トレがよく用いられます。筋トレには、筋力の原理、適応の原理、可逆性の原理の3つがあります。ある水準以上の負荷を与えなければ、筋力増強効果は期待できません。運動した筋群における負荷方法において効果が得られる。筋トレの基礎は、筋トレの手法が得られる。筋トレの手法が得られる。筋トレの手法が得られる。筋トレの手法が得られる。

人間力を高める方法は筋トレの原理と共通しているように思います。楽しく、やりがいのあることに取り組み、自分とは異なる価値観を持つ、様々な意見を持つ、人とは異なる価値観を持つ、様々な意見を持つ、人とは異なる価値観を持つ、様々な意見を持つ、人とは異なる価値観を持つ。

力をつけていく時間は自分の財産になります。仲間と共に一人一人の人間力を高めていきましょう。応援しています。

（横川正美）
学生生活委員長 市川 勝弘

保健学類では、他の学類に例を見ない、きめ細やかサポートを行う各専攻・学年ごとの担任制度があります。この担任（担任と副担任）がサポートする形で、学生同士及び学生と担任との意思疎通を図るため、ティーアワーを催しています。またこのティー・アワーではつるま後援会から補助をいただいており、後援会員の皆様には大変感謝しております。ありがとうございます。ティーアワーは、特に学類1年生は前期の早い段階（4月〜5月）で行い、まだ慣れない学生生活の中での満いのある時間として、学生の感想もいつも大変良いです。1時間程度の限られた時間ですが、ドリンクやケーキまたは軽食を食べながら、自己紹介、グループトーク、ゲーム、記念撮影など、なごやかな時間となっています。担任とのざっくばらんなコミュニケーションの場でもあり、大変貴重な時間です。これからもご支援よろしくお願いいたします。

とても充実した時間でした。つるま後援会から支援していただいたケーキ等のおかげもあり、とても和やかに過ごすことができました。教師と学生との距離感もぐっと近づいたのではないか、と思います。 （赤坂 美絢）

看護学専攻は82人いて、全員と関わることは難しいと思いますが、他己紹介では全員が楽しそうにお互いの紹介をし、聞く側も楽しんでいて、ティーアワーに参加し有意義な時間過ごすことができました。 （仲本 百花）

ケーキを食べて談笑したり他己紹介をすることによって今まで知らなかったみんなの事をたくさん知ることが出来ました。ケーキがとても美味しかったです。これから頑張ろうと思います！ （前 瑞姫）
放射線技術科学専攻

放射線技術科学専攻

（5月9日（水）ティーアワー）
今回のティーアワーでは、「3分スピーチ」という形で、放射線技術科学専攻のクラスメイトや担任の先生方との親睦会を行いました。一人ひとりの自己紹介やこの金沢大学の放射線専攻を志望した理由を知り、お互いのことをより深く知ることができました。この大学を志望した理由は、各個人それぞれで、「将来、病気の早期発見に貢献したい」という理由や「病気やけがをしたとき、自分を支えてくれる人を欲したから」などの理由が多く挙げられました。このような仲間の意見を聞いて、放射線技術という職業は、医療として貢献するだけでなく、自分たちがそうであったように多くの人の不安を取り除いたり、夢を持たせることのできるすばらしい職業であると感じることができました。今回、このような講義を通して感じたことを4年間の学習の励みとし、先生方含め43名でがんばっていきます。今回、このような場をつくっていただき感謝いたします。ありがとうございました。（坂本 龍樹）

検査技術科学専攻

検査技術科学専攻は、保健学類で開講される初学者ゼミ1の第1回目をティーアワーの時間としました。授業のテーマを「互いを知る」「チームビルディング」とし、自己紹介を兼ねたゲームなどで親交を深めつつ、「チームってなんだろう？」「チームってなんだろう？」という問いについて考えました。「チーム」=「互いを信頼し、尊重し、困ったときには助け合う仲間たち」（ふりかえりシートより）として、ともに学び合う関係の土台がつくられたのではないかと思います。つるま後援会の支援に心より感謝申し上げます。

検査技術科学専攻

検査技術科学専攻

（ティーアワーを開催）
日時：2018年5月15日 9：00～10：30
担任：稲津 明広、副担任：関谷 暁子

検査技術科学専攻は、保健学類で開講される初学者ゼミ1の第1回目をティーアワーの時間としました。授業のテーマを「互いを知る」「チームビルディング」とし、自己紹介を兼ねたゲームなどで親交を深めつつ、「チームってなんだろう？」「チームってなんだろう？」という問いについて考えました。「チーム」=「互いを信頼し、尊重し、困ったときには助け合う仲間たち」（ふりかえりシートより）として、ともに学び合う関係の土台がつくられたのではないかと思います。つるま後援会の支援に心より感謝申し上げます。

検査技術科学専攻

検査技術科学専攻

1限目は「互いを知る」をテーマとした授業で、皆の考えを共有し、自分にはなかった考え方にも出会え、とてもおもしろかったです。2限目は医療人としてのあり方を改めて考え、自分も将来そうありたいと強く思うことができました。（中川 由理）

移動しながら少しずつ線を書き足す「似顔絵ゲーム」。みんな笑顔です。
ティーアワーでは理学療法学専攻の同級生と先生方で口の字になってお弁当を食べました。隣に座った人と好きな食べ物や嫌いな食べ物、出身地についてなど、普段話されないようなことも話すことができて、また一段と友達について知れたのでとてもいい機会だったと思います。また、クラス全員の人とご飯を食べる貴重な時間なので、ぜひ大切にしてほしいです。（小林 さやか）

私たち理学療法学専攻はティーアワーの時間に担任、副担任の先生を含め21人で弁当を食べました。聞いた話によると他の専攻はケーキやハンバーグ弁当といった豪華なティーアワーだったらしいですが、そんなことも気にならないくらいに皆で談笑して楽しく過ごしました。ティーアワーを通して、より理学療法学専攻の仲間と仲良くなれた気がします。（中村 一希）

私たちは、ティーアワーで初めて先生も含め21人でお弁当を食べました。ティーアワーを通して、同じ専攻の人たち、先生方と話す機会を得ることができ、みんながどのような人なのかを知ることができました。これをきっかけとし、もっとみんなとの仲を深めたいと思います。（牧口 晴香）
ティーアワーでは障害者の方が働く就労継続支援事業所で作られたお弁当をいただきました。食事しながら、自分の出身地や高校生活などについて話すことで、各々の仲間の魅力を知ることができました。入学して1ヶ月ほどでしたが、まだ専攻ごとの授業がほとんどのない時期だったので、お互いを知る良い機会になったと思います。 （堀川 修子）

ティーアワーの前にマインドマップを使用した自己紹介を行いました。そのため、ティーアワーでは、お弁当を食べながらお互いのことを聞きあえて会話がはずみました。入学後の数週間はみんな緊張していましたが、今回のティーアワーを通じて、これから一緒に過ごす仲間たちと交流を深めることができました。4年間大変なものもあると思いますが、声をかけあってみんなで頑張りたいと思います。 （臼井 千尋）

4月から大学生としての生活がはじまり、履修登録のようにはじめてのことが多く、広いキャンパスに戸惑い、本当にここでやっていけるのか不安でした。今回、ティーアワーという時間を設けていただき、先生方と楽しい時を過ごすことができました。先生方はとても優しく親切で、はじめに抱えていた不安は軽減されました。そして、金沢大学で夢を叶えるために頑張ろうと前向きに思うことができました。ありがとうございました。 （田中 美央）

始めて同じ編入学の人と顔を合わせたばかりでその日にティーアワーが行われたので正直緊張しました。ティーアワーでは、先生方の自己紹介と編入学生の自己紹介があったので、皆さん一人ひとりがどんな人なのかということが少し分かりました。緊張はしましたが、ティーアワーのおかげで少し馴染めそうだと思いました。そのため、いい機会だったと思います。まだ同じ3年生と接する機会はあまりないのですが、いろんな人と関わっていけたらいいなと思っています。 （田中 広大）
ティーアワーでは、担任の先生方やクラスのみんなと一緒にお弁当やデザートを食べながら楽しく話しかしました。みんな揃って昼ご飯を食べられる機会はなかなかないと思うので、有意義な時間を過ごすことができたと思います。編入生の私は、まだ話したことがない人とも交流することができたので、これを機会にみんなと仲良くなれた Cialis です。また今後もみんなと協力しながら充実した学校生活を送りたいです。（直井 悠花）

ティーアワーでは僕たち編入生を含めた3年生全員で先生方が用意してくださったお弁当やケーキを美味しくいただき、有意義な時間を過ごすことができました。去年までは編入生と先生方のみで行っていたティーアワーですが今年からは学年全体での催しになり、現役生とさらに交流を深めることができたのでとても有難かったです。これから大変なこともあると思いますが、これから3年生全体で協力していきたいです。（長谷川 亜慧）

2018年4月12日に担任の先生とのティーアワーが開催されました。大学に入学してから先生と話す機会は今回が初めてだったので少し緊張していましたが、先生が気さくに話して下さったおかげですぐに打ち解けることができました。3年次に編入学してからまだ日が浅く、分からないことだらけでしたが、大学での講義や履修登録について丁寧に説明していただきました。大学の仕組みに早く慣れて、クラスメートとも仲良くなれたものと考えています。また、先生は、大学で学ぶということの意義や研究の楽しさについても話して下さりました。すごく身に染みてお話でお菓子を口にする間もなく聞き入ってしまいましたが、お菓子はあとで美味しく頂きました。ごちそうさまでした！有意義な時間を過ごすことができ、大変感謝しています。これからの2年間、限られた期間の中でひとつでも多くのことにチャレンジしていきます！（冨樫 朋貴）
今年度も7月7日（土）に恒例の大学院進学説明会が開催されました。当日はあいにくの雨模様で西日本豪雨の影響も懸念されましたが、大きな混乱はなく無事説明会は終了しました。今年は前期課程志望者が44名、後期課程志望者が10名の計54名の参加で、北陸をはじめとして西日本、東海、首都圏からも参加がありました。また医療機関に勤務し、社会人入学を希望されている方も多く見受けられました。これは臨床を含めた保健学における、当大学院の社会的役割の高さを示しているものと思われます。

説明会では宮地専攻長の挨拶のあと、広報委員長より保健学専攻の概要と入学試験に関する説明をさせていただきました。その後各講座に分かれての説明会となりました。まだ研究室を決めていない方には、各講座での説明に併せていただき、研究室の選定を検討していただきました。その後各講座に分かれての説明会、指導希望教員との面談となります。8月24日の入学試験には多くの方が臨んでいただくことを期待しております。
「はじめての病院見学」

浅井 仁

今年度の新入学生が全員参加した病院見学が5月15日の午後の3、4限に実施されました。この見学は、初学者ゼミと地域概論の授業時間を調整し、かつ各専攻の当時分帯の講義担当の先生方のご協力の下実施されています。今年も専攻横断で40名ずつの学生が、金沢市立病院、済生会金沢病院、浅の川病院、JCHO金沢病院、金沢医科大学病院の5つの病院を見学させていただきました。

地域概論について

地域概論の目的は、病院組織の概要を知ること、自己的将来像を具体的にイメージすること、そしてチーム医療を行っている専攻以外の職種の方々の業務内容を具体的にイメージすることなどです。そのため、学生は見学前の事前学習において、見学する病院の概要を作りながら、見学前に質問事項を考えて見学後、報告会で意見交換をします。地域概論では、AED実習も行いました。
2018年7月23日（月）～8月3日（金）の2週間、台北医科大学看護学部2年生の謝宜真（Hsieh, Yi-Jhen）さんと、姚宜竹（Yao, Su-an・Chen）さんの2名が来学しました。この短期留学は台北医科大学と金沢大学医薬保健学域との協定に基づくもので、留学期間中、金沢大学附属病院では、ICU、NICU、血液浄化室、外来化学療法室、地域連携センター、慢性期療養病棟、北病棟、手術室など数多く入院治療に伴う看護から退院後の在宅生活への一貫したケアを通じて、両国間での見学を通じて入院治療に伴う看護から退院後の在宅生活への一貫したケアを学びました。実習最終日に、2週間の学びを通じて台湾と日本の看護の違いや日本の看護実習を通して、老年リハビリテーション看護の実際を学びました。これらの実習には、保健学類看護学専攻3年生の寺井優果さんと丸山詩織さんが同行し、サポートを行いました。実習最終日には、2週間の学びを通じて台湾と日本の看護の違いや日本の看護実習を通して、老年リハビリテーション看護の実際を学びました。來年3月には、今回サポートを行った寺井さんと丸山さんが台北医科大学看護学部への短期留学が予定されています。

Disucssion Meeting 8.3
Welcome Party 7.23
北村研究室では、キンギョやゼブラフィッシュといった硬骨魚類のウロコを利用した骨代謝の研究を行っています。なぜ魚のウロコが研究対象になるの？という疑問に思う方もいるでしょう。ヒトの骨代謝に近い結果を得るには、マウスやウサギなど哺乳動物を用いて実験を行う方がよいのは確かです。しかし、ウロコは一度採取しても新しく再生するため、同じ個体で実験を繰り返すことも可能です。ところが、魚類のウロコには骨細胞が存在しないとされるため、これを哺乳動物の骨組織と同じモデルと考えてよいのかという別の問題があります。ウロコが骨組織と同じように機能するか、ウロコを用いて骨代謝や疾患のモデルを作製できるか、このような課題の研究に取り組んでおります。

過去には、ウロコの修復過程における骨組織の構造変化、細胞の一般機能におけるコラーゲンの構造変化、細胞の相互作用などを研究を行ってきました。しかし、個々の個体を解剖する必要があり、同一個体の経時的な観察ができません。一方で、魚類のウロコは経時的な観察が容易な上に、ウロコの特性から得られる情報は哺乳動物の骨組織とは異なります。これまでに、骨細胞に特異的遺伝子がウロコの細胞に発現することの確認・破骨細胞と骨芽細胞の相互作用・高血糖状態におけるコラーゲンの構造変化など、これらの研究を行ってきました。今後も、これらの研究を進めていきます。
私は理学療法科学講座に一般院生として所属しています。大学院生の生活は各研究室により様子は様々ですが、私の場合はゼミや先生方の実験のお手伝い、TA（Teaching Assistant）として学類生の授業のお手伝いをしています。この他に理学療法士として他の施設で勤務させていただいています。

理学療法科学講座は社会人院生が大半であり、私の同級生もほとんどが就職の道を選びました。しかし、一般院生として進学することで研究方法論や実験手技をきっちりと学ぶことができると考えています。さらに、自分の興味のあることをどんどん勉強して知識をつけていくことができると思います。

理学療法士をはじめリハビリ専門職では大学院進学は少数派と感じます。ですが、大学院進学により経験できることや得られる知識は必ず理学療法士として糧になると信じています。
新任教員から

平成30年4月1日付けで看護科学領域・臨床実践看護学講座の助教に着任致しました。浅田優也

平成30年4月1日付けで看護科学領域・臨床実践看護学講座の助教に着任致しました。水谷明日香

平成30年5月1日付けで着任いたしました。水谷明日香

平成30年6月1日付けで医療保健康研究域保健学系健康発達看護学講座の助教に着任致しました。太田良子
こんにちは。今回は私が所属するアカペラサークル MeloMelo についてお話させていただきます。MeloMelo は今年創部18年目を迎え、現在およそ140人の学生が所属しています。アカペラとは楽器を使わずに曲を口だけで演奏する音楽のことで、アカペラには主に4つのパートがあります。1つ目は曲の主旋律を歌うリード、2つ目は綺麗な和音でハモリを作るコーラス、3つ目は曲全体を支える役目で低音を奏でるベース、そして4つ目はドラムを口だけで演奏するボイスパーカッションがあります。

私たち MeloMelo は毎週金曜日にみんなが集まって曲を演奏する全体サークルの他に、4～6人程度のメンバーを集めて、MeloMelo が定期的に開催するグループライブ、年に1度のサークルライブや外部の全国大会に向けて日々技術を磨いています。最近では外部の大会で私たちのサークル所属するグループが優勝していて、活躍が目覚ましいです。

MeloMelo ではイベントも盛んです。春合宿や夏合宿では温泉街でゆったりと過ごすほかレジャー施設で楽しんだり、卯辰山公園でのバーベキューや体育館を借りてさまざまなスポーツをして汗をかいたりとたくさんのイベントを経て先輩と後輩の絆がより深まっていきます。歌うのが苦手でもボイスパーカッションの技術を磨いて就職に役立てたり、高音が苦手でもベースの演奏で女の子にモテたり！？と皆が楽しく活動しています。MeloMelo は twitter にライブ配信もしているので @melomelo_tw ぜひ聞いてみてください！
検査技術科学専攻 進路セミナー

平成30年3月20日に保健学類4号館1階4111講義室において検査技術科学専攻進路セミナーが開催され、検査技術科学専攻4年生を中心に30名以上が参加されました。

検査技術科学専攻は、卒業後に病院検査技師として就職する以外に大学院を経て企業や大学、研究所などに就く学生もあります。しかし、進路の方向性がいろいろあることがかえって学生に進路に対する迷いに繋がっているのか、4年生になっても明確な進路を決めかねたまま剣の前に就職し、その後自分に合う職場、業種を求めて再就職する者も少なからずいます。検査技術科学専攻では、学生たちのキャリアパスをしっかりと考えるきっかけの場を提供するために毎年進路セミナーを開催しています。

今回は、病院検査技師の富山県立中央病院・検査科・中村雅彦さん、臨床検査技師免許を取得後、現在フクダ電子北陸販売にお勤めの牧野幸子さん、病院検査技師を経て現在ベックマン・コールター株式会社でヘマトロジー学術担当マネージャーをされている清水宏伸さん、大学院博士後期課程を修了し大学教員になる村居和寿さんの4名の講師をお招きし、それぞれの職業や大学院の内容説明とそこで求められること、さらには検査技術科学専攻を卒業してからどのようにキャリアパスを経験し、現在に至ったのかなどについてご講演頂きました。

参加した学生と同じ専攻で学び、卒業した講師の先生方の経験に基づいた講演内容は、参加した学生たちに強い印象を与ええたようで、講演後に学生と講師との質疑応答が活発に行われ、盛会のうちに終りました。

検査技術科学専攻4年生担任
岡本 成史 教授
平成30年度 入学宣誓式

平成30年4月7日（土）、いしかわ総合スポーツセンターにて、平成30年度金沢大学入学宣誓式が開催されました。

山崎光悦学長による告辞の後、学域及び大学院の代表者がそれぞれ宣誓しました。その後、学生サークルの合唱団を交えた校歌斉唱やフィルハーモニー管弦楽団による祝典演奏も行われ、厳粛で希望に満ちた式となりました。

医薬保健学域保健学類には1年生200名及び編入生18名、医薬保健学総合研究科保健学専攻（博士前期課程）には52名、同じく保健学専攻（博士後期課程）には28名の学生が期待に胸を膨らませて、入学しました。

学類オリエンテーション・大学院オリエンテーション

平成30年度保健学類新入生オリエンテーションは、4月4日に、新しく改修された鶴間キャンパス保健学類校舎1号館にて開催されました。保健学類長の挨拶、各専攻主任の紹介、教務委員長及び学生委員長から、学習に関する注意点及び学生生活におけるアドバイスなどの説明があり、その後は各専攻に分かれてのオリエンテーションが行われました。

また、大学院新入生のオリエンテーションは、入学式後の4月7日午後から、鶴間キャンパス保健学専攻の校舎で開催されました。保健学専攻長の挨拶、各領域長の紹介、教務委員長及び学生委員長からは大学院生活における注意事項などの説明の後、各領域に分かれてのオリエンテーションが行われました。
平成30年度 つるま後援会
第1回理事会及び新入生保護者説明会

金沢大学入学宣誓式が、4月7日（土）に、いしかわ総合スポーツセンターで執り行われ、同センター内の会議室でつるま後援会理事会を開催しました。理事会では、平成29年度決算、平成30年度の事業計画（案）及び予算（案）等を審議し、承認されました。

理事会終了後、新入生保護者説明会を同会議室で開催しました。入学宣誓式に出席されていた1年生と3年次編入生の保護者およそ100組が参加されました。今年度保健学類長に就任した宮地教授の挨拶の後、つるま後援会会長以下、役員、顧問の自己紹介、平成30年度の事業計画の説明等を行いました。

今年度も、金沢大学全体の1年生保護者懇談会を6月9日（土）に開催するため、説明会では質疑応答の時間を設けず、終了後個別に保護者からの質問をお受けしました。

説明会終了後、空席となっている役員就任を参加者にお願いしたところ、1年生の保護者から3名、3年次編入生の保護者から1名、計4名の方から御快諾をいただき、追加で就任いただいた2年生の保護者1名を加え本間会長以下、14名の保護者の皆様に平成30年度の保健学類の学生支援に御協力いただけることになりました。
母校訪問キャンペーン 「学生広報大使」 は平成29年度より、金沢大学全体の行事になりましたが、保健学類では平成30年度も例年どおり独自に実施することにしました。今年度も全学年を対象とし、5月下旬にアカセポータルで学生個人に「学生広報大使」のチラシ等を配信すると共に、担任や広報委員からも参加の呼びかけを行いました。また5月25日（金）の授業終了後に広報委員会委員長が公募の案内を7月3日（火）に行いました。今年度は12名（1年生9名、2年生2名、3年生1名）の応募があり、学生向けの説明会を7月3日（火）に行いました。説明会では、宮地学類長から母校訪問キャンペーンについて、及び事務部からPR内容、配布資料等についての説明がありました。母校訪問キャンペーンは学生募集だけでなく、学生自身のプレゼンテーションのスキルアップや社会人としてのマナー向上などの機会でもあります。今年度は初めて、中高一貫教育をされている学級への訪問も予定されています。後日、母校の担当の先生と連絡が取れた学級から、訪問日時の報告や必要な資料の請求などがありました。10月の報告会の様子は春号でお知らせします。
第7回 保健学オープンバレーボール大会

第7回保健学オープンバレーボール大会を7月8日（日）に保健学館体育館で開催しました。今回も1年から4年までの保健学類生を中心に、医薬保健学総合研究科大学院生、医薬保健研究域教員、病院職員など、なんと100人を超える人達が14チームに分かれて参加しました。敗者復活戦を含めたトーナメント戦は大変盛り上がりました。

優勝は小林・田中研究室、準優勝はPink A（済生会金沢病院）、3位は小野口・宮地研究室 A、4位は附属病院放射線部でした。

バレーボール大会後は、個別に打ち上げ会をやったとのことで、バレーボールだけでなく学生生活、大学・大学院の勉強や研究、医療のことなど色々楽しく語り合ったそうです。

もちろん来年度も開催します。チーム参加だけでなく個人参加も大歓迎です。

最後に本大会のために飲みものを差し入れして下さったつるま同窓会に誌面を借りて御礼申し上げます。

宮地 利明
電子ブックを使いこなせ！

英語を勉強したい！就職活動に役立つ本を読みたい！でも、保健学類図書室では見つからない…そんな経験をしたことありませんか？そんな時は電子ブックを探してみてください。きっと役立つ本が見つかるはずです。

★学外から利用する場合は、以下のWebページを参照してください。

金沢大学附属図書館 蔵書検索
OPAC plus (http://www1.lib.kanazawa-u.ac.jp/) で、まずは検索。検索結果に「電子ブック」があったら、「ジャーナル / ブックヘリンク」をクリック。

フルテキストへのリンクの「GO」をクリック。

電子ブックの画面が開くので、「閲覧」をクリックして、読んでみよう！

PDFがダウンロードできます！
電子ブック閲覧ページにある「印刷 / 保存」から電子ブックのデータをPDFでダウンロードできます。
(最大60ページまで)
今回紹介するのは9年前から金大病院前で営業するレストラン「月の沙漠」。子供から大人まで幅広い世代に「ツキサバ」の愛称で親しまれるオムライスとドリアのお店である。気さくでダンディなオーナーが、素材にこだわりソースから作り上げる料理は絶品だ。ソースやトッピングの組み合わせが自由に選べ、自分の好みのアレンジを楽しむことができる。写真のメニューは牛肉の赤ワイン煮込みソースのオムライスとグリルチキンとキノコのホワイトソースドリア。旬の野菜をふんだんに使ったサラダやスープと一緒に注文するのもオススメだ。心の停留所をコンセプトに気軽でオープンな空間が提供されている。家族や友人と心ゆくまで幸せなひとときを過ごすことができる。女子会やその他企画も随時募集中。一度足を運んでみてはいかがだろうか。

営業時間
平日・土曜／11:00～24:00　日曜／11:00～15:00
住所　〒920-0935 石川県金沢市石引1-5-26
パークビュー1F 104
URL　http://tsukinosabaku.info/
TEL　090-2127-8608
つるま同窓会として継続的に実施している在学生支援事業のひとつが、「金沢和装・静」さんのご協力による「卒業式衣装展示会」です。期間中に予約を行うと7,000円割引、予約をしなくても3,000円の来場割引の特典が受けられる展示会は、毎年多くの学生さんの好評をいただいています。講義や実習の合間に会場に足を運んで下さった学生さんが達は、好きな色やデザイン、今年の流行などをスタッフの方と相談しながら、鏡の前で一足早く卒業式に思いを馳せていきました。3月の卒業式では、衣装に負けないくらい晴れやかな卒業生の笑顔が、鶴間キャンパスに咲き誇ることでしょう。

4年生の皆さんは、これから臨地実習や卒業研究などですますます忙しくなると思いますが、残り半年あまりのキャンパスライフが実り多きものになるよう、心からお祈りしています。

つるま同窓会は、学生、卒業生にとって魅力ある同窓会を目指し、様々な事業を行っていきたいと考えています。皆さんからのご意見・ご要望をお待ちしております。

つるま同窓会として継続的に実施している在学生支援事業のひとつが、『卒業式衣装展示会』です。期間中に予約を行うと7,000円割引、予約をしなくても3,000円の来場割引の特典が受けられる展示会は、毎年多くの学生さんの好評をいただいています。講義や実習の合間に会場に足を運んで下さった学生さんが達は、好きな色やデザイン、今年の流行などをスタッフの方と相談しながら、鏡の前で一足早く卒業式に思いを馳せていきました。3月の卒業式では、衣装に負けないくらい晴れやかな卒業生の笑顔が、鶴間キャンパスに咲き誇ることでしょう。

4年生の皆さんは、これから臨地実習や卒業研究などですますます忙しくなると思いますが、残り半年あまりのキャンパスライフが実り多きものになるよう、心からお祈りしています。

つるま同窓会は、学生、卒業生にとって魅力ある同窓会を目指し、様々な事業を行っていきたいと考えています。皆さんからのご意見・ご要望をお待ちしております。

つるま同窓会として継続的に実施している在学生支援事業のひとつが、『卒業式衣装展示会』です。期間中に予約を行うと7,000円割引、予約をしなくても3,000円の来場割引の特典が受けられる展示会は、毎年多くの学生さんの好評をいただいています。講義や実習の合間に会場に足を運んで下さった学生さんが達は、好きな色やデザイン、今年の流行などをスタッフの方と相談しながら、鏡の前で一足早く卒業式に思いを馳せていきました。3月の卒業式では、衣装に負けないくらい晴れやかな卒業生の笑顔が、鶴間キャンパスに咲き誇ることでしょう。

4年生の皆さんは、これから臨地実習や卒業研究などですますます忙しくなると思いますが、残り半年あまりのキャンパスライフが実り多きものになるよう、心からお祈りしています。

つるま同窓会は、学生、卒業生にとって魅力ある同窓会を目指し、様々な事業を行っていきたいと考えています。皆さんからのご意見・ご要望をお待ちしております。

つるま同窓会として継続的に実施している在学生支援事業のひとつが、『卒業式衣装展示会』です。期間中に予約を行うと7,000円割引、予約をしなくても3,000円の来場割引の特典が受けられる展示会は、毎年多くの学生さんの好評をいただいています。講義や実習の合間に会場に足を運んで下さった学生さんが達は、好きな色やデザイン、今年の流行などをスタッフの方と相談しながら、鏡の前で一足早く卒業式に思いを馳せていきました。3月の卒業式では、衣装に負けないくらい晴れやかな卒業生の笑顔が、鶴間キャンパスに咲き誇ることでしょう。

4年生の皆さんは、これから臨地実習や卒業研究などですますます忙しくなると思いますが、残り半年あまりのキャンパスライフが実り多きものになるよう、心からお祈りしています。

つるま同窓会は、学生、卒業生にとって魅力ある同窓会を目指し、様々な事業を行っていきたいと考えています。皆さんからのご意見・ご要望をお待ちしております。
つるま同窓会事務局からのお知らせ

………つるま同窓会とは………

つるま同窓会は、金沢大学医学部保健学科1期生が卒業した平成12年に設立されました。在校生の学生生活支援や、卒業生をはじめ保健学類に係るすべての方々の交流の架け橋となるべく様々な活動を行っています。

住所変更・氏名変更があった場合には、下記の同窓会への連絡方法を通して速やかにお知らせください。

住所変更・氏名変更あった場合
http://tsuruma.w3.kanazawa-u.ac.jp/
tudoi@adm.kanazawa-u.ac.jp
〒920-0942  金沢市小立野 5-11-80
金沢大学医薬保健学域 保健学類内 つるま会事務局
076-234-4351
https://www.facebook.com/tsuruma.dosokai/

つるま同窓会の会費

終身会費／10,000円
入会を希望される方は、下記口座に会費をお振込みください。

クラス会の補助について

つるま同窓会では、会員が開催するクラス会や部活・サークル・研究室のOB/OG会に対し、会員1名につき500円の補助を行っています。

*会員5名以上の参加が必要です
*開催の様子をつるま会事務局に写真でご連絡いただきます（写真必要）

申請は郵送かメールで手続きは、つるま会事務局へ御連絡ください。

卒業して1ヶ月が経ち、新しい環境にも慣れ、少しずつ疲れを感じ始めました。そんな中で久しぶりに学生時代に戻ったような時間を過ごすことができ、リフレッシュすることができました。これからも更に忙しくなると思いますので、またこのような会を開くつもりです。

（放射19期生：小川善紀）
第12回 金沢大学ホームカミングデイのご案内

２０１８．１０／２７（土）

申し込み締切 ９／２８（金）※ただし、宿泊予約の締め切りを除く
宿泊予約 ご希望の方 ９／２０（木）までに、近畿日本ツーリスト中部金沢支店（０７６－２３２－０５７１）担当 島崎までお問い合わせください。「お申込み手続きのご案内」を送付します。

今回で12回目の開催となる、金沢大学ホームカミングデイの案内を申し上げます。今年も午前中にキャンパス見学会を計画しました。また、当日在「第55回金大祭」（10月27日〜10月28日）の開催期間中であり、さらに「ふれてサイエンス＆てくてくテクノロジー」宝町地区では「医学展2018」が開催され、各種催しや展示等を自由にご覧いただけます。

前回と同様に角間キャンパスの紅葉をお楽しみいただきながら、お気軽にご参加いただけるよう、用意しております。ご家族や同期生、サークル仲間の皆様とご一緒に、紅葉の金沢へどうぞお越しください。お待ちしております。

学友支援室からのお知らせ
お問合せ先
金沢大学学友支援室
〒 920-1192 金沢市角間町 電話：076-264-5081 Fax：076-234-4033
メール：gakuyu@adm.kanazawa-u.ac.jp

キャンパス見学会

10:00〜11:30
医学類コース 宝町キャンパス医学類F棟玄関
旧城内コース 石川門休憩所
【上記コースの方は、見学会終了後、同一バスで角間キャンパスへ向かいます。】

10:40〜12:00
人間社会学域コース （中央図書館・資料館含む）角間キャンパス自然科学本館
理工学域コース アカデミックホール

ホームカミングデイ

12:30 受付開始（キャンパス見学会以外の方）角間キャンパス自然科学本館アカデミックホール
13:30 第12回ホームカミングデイ歓迎式典 会場）角間キャンパス自然科学本館大講義棟
- 金沢大学校歌斉唱 - 学長挨拶 - 学友会会長挨拶 - 金沢大学の近況報告
14:30 特別講演 金沢大学理事 中沢正隆氏（電気通信研究機構 株式会社）
15:30 学友会第8回役員総会
16:00 懇親交流会 大学主催：参加費無料 会場）角間キャンパス南福利（自然研）食堂
17:00 閉会

シャトルバス（大型バス）

金沢駅 金沢大学自然研究

集合場所
金沢港口（西口） 団体バス乗降場（駅を出て右側にあります）

お問合せ先
金沢大学学友支援室
〒 920-1192 金沢市角間町 電話：076-264-5081 Fax：076-234-4033
メール：gakuyu@adm.kanazawa-u.ac.jp
院内にITソリューションを導入してみませんか？

様々なITネットワークベンダーから最適なソリューションをご提案。
違ったメーカー機器群を同一のネットワークに展開連携させます。
提案、導入、拡張を北陸ワキタが一貫してサポート。
オープンネットワーク指向だから将来のシステムアップも約束いたします。
お客様毎にネットワークシステムを管理、将来の院外カルテ化や病診連携にも迅速対応。

私たち北陸ワキタは
地球環境保護とお客様のコスト削減を目指し、
フィルムレスとペーパーレスを積極的に進めて参ります。

富士フイルム・キヤノン特約店

株式会社 北陸ワキタ

北陸ワキタ 本社
〒920-0804 石川県金沢市鳴和2-9-25
TEL(076)252-4381 FAX(076)252-4377
福利施設1F生協食堂は組合員による名称公募で「つるま食堂」として営業しております。食堂は好きなものを選んで利用できるカフェテリア方式を採用しています。席数は194席でゆったりとしたスペースで食事ができます。メニューも日替メニューから丼物、麺類、カレーなどバラエティに富んでいます。また定期的にメニュー企画のイベントも行っています。

営業時間●11:00〜13:30（平日のみ）

福利施設2Fは購買・書籍の店舗「つるまーと」となっています。品揃えはパン・弁当、お菓子、飲料から文具、サプライ、日用品、書籍まで幅広く取り扱っております。サービスカウンターではJRや航空券、パック旅行の手配や自動車学校の受付、またTOEICなどの資格検定の受付なども行っています。それ以外のサービス内容も多岐にわたりており、卒業式での貸衣装の展示会、病気やケガをした場合の共済給付の申請など皆さんのキャンパスライフをサポートしています。

営業時間●8:15〜17:00（平日）
9:15〜14:00（土曜日）

※営業時間は、2017年9月時点の通常営業時間です。

金沢大学生協ホームページ http://www.kindai-coop.jp/
除菌・消臭
次亜塩素酸水
スーパーメディカルジア
除菌・消臭に力強い除菌水です。

次亜塩素酸水は食品衛生法により食品添加物として指定されています。厚生労働省が指定している次亜塩素酸水の食品添加物としての安全基準は上限80ppmです。（厚生労働省ホームページ参照）

次亜塩素酸水とは？
成分は次亜塩素酸ナトリウムと希塩酸と水を混合した生成水です。人体への影響はなく、環境に配慮した除菌水です。
様々な細菌やウイルスに強力な殺菌効果を発揮。（厚生労働省・食品安全委員の安全データ参照）「次亜塩素酸水」は合成界面活性剤等の化学合成物質は使用しておらず人体への影響はなく口や目に入っても問題はありません。（※濃度80ppm以下の場合）

ご注意
●直射日光を避け、なるべく涼しい所に保管して下さい。
●製造年月日より3ヶ月を目安に使い切って下さい。
●本製品は飲用ではありません。
●他の薬剤との混合はしないで下さい。

販売元
株式会社メディカルアート
〒921-8027 石川県金沢市神田2-1-61
TEL:076-242-6663
https://www.isn-hp.com/medicalzia/
制作に関わる取材及び撮影

・ホームページ制作　・記念誌／パンフレット
・広報誌／診療案内　・情報誌の発行
・各種映像の制作及び編集
金沢大学つるま後援会からのお願い
保健学類に在籍するお子様への支援のために「金沢大学つるま後援会」へのご協力をお願いいたします

…………つるま後援会とは…………
保健学類に在籍するすべての学生がより良い学生生活を送れるように、学類生全員の保護者が加入し、支援するために設立された組織です。

…………つるま後援会の支援内容…………

| 学生図書経費の支援 | 医療技術の日進月歩に伴い、次々に発刊される医療関係の専門書は、高額なものが多く学生個人で購入することは大きな負担になります。学生が希望する書籍は図書室でも校費で購入していますが、予算内で購入しきれない書籍等については、つるま後援会で購入し図書の充実を図っています。（平成29年度：216冊寄贈） |
| 感染症予防対策支援 | 臨床実習中のB型肝炎の感染予防の為の抗体価検査及び実習先の病院が要望している抗体価検査（4種：麻疹、風疹、おたふく風邪、水痘）の検査費用を支援しています。 |
| 学生活・教育事業支援 | 各専攻で学生同士及び学生と担任の意思疎通を図るためのティーアワーへの補助、保健学類内公認サークルの物品購入補助、各分野で専門家を招聘して開催する特別講演会の講師謝礼等の支援をしています。 |
| 広報誌「つるまだより」 | 学生や保健学類の近況を、春と秋の年2回発刊の本誌で、学類生全員の保護者へお知らせしております。 |

上記は主な事業ですが、つるま後援会では多岐に渡って保健学類に在籍する学生が、4年間充実した毎日を過ごせるように支援しています。

…………つるま後援会の会費…………
会費は、1年生は32,000円（8,000円×4年間分）、3年次編入生は16,000円（8,000円×2年間分）を、原則として一括納入にてお願いしております。
納付は入会案内等に同封しております「ゆうちょ銀行払い取り扱い票」にて、お願いいたします。
会費の専用振込用紙を紛失された場合は、ご連絡いただければ郵送いたします。

郵便振替口座／00760-2-94683 加入者名／金沢大学つるま後援会 ※通信欄には必ず学生名、専攻、学年をご記入ください。

会費納入方法やその他ご相談・保護者住所変更等がありましたら、下記のアドレスへメールで、若しくはFAXで、ご連絡願います。

メールの場合 turuma-k@adm.kanazawa-u.ac.jp ※件名は「後援会への連絡」でお願いします。
郵便の場合 〒920-0942 金沢市小立野5-11-80 金沢大学医薬保健学域保健学類内つるま後援会事務局
FAXの場合 076（234）4351
こんにちは。臨床心理士の三浦と申します。毎週火曜の午後（12時〜16時）は鶴間キャンパスに来ています。悩みは誰にでもあるものです。なんとなく不安になったり、考えが行き詰まった時など、一人で思い悩まずに気軽に相談してください。相談内容はどんなことでもかまいません。「こんなこと相談してもいいのか？」と思うようなことであっても、どうぞ遠慮なく！相談内容やプライバシーに関する秘密は厳守します。安心してご利用ください。

都合のよい日を電話で予約できます。当日でも部屋が空いていれば入って来てください。

E-mail：hokekan@kenroku.kanazawa-u.ac.jp

学生支援相談室
1号館1階 1122室（火曜日12:15〜16:00）

相談日時については、保健管理センターにお問い合わせ下さい。

076-264-5255（保健管理センター本部）
E-mail：hokekan@kenroku.kanazawa-u.ac.jp

編集後記

平成30年西日本豪雨により被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

思えば、平成30年は北陸地方の豪雪に始まり、7月のこれまでにない豪雨、もはや災害レベルとなり日本最高気温を更新した酷暑、台風の迷走など、これまでの常識では適用しない、異常気象に多くの人々が苦しめられています。これが、今年だけの特別な現象なのか、それとも今後も続く地球環境の変化の一部なのか。

我々、保健学に携わる人間は、これらの環境変化が健康に与える影響について、新しい視点を持って考えて行かなければならないのでしょう。自然に勝つことはできません、でも、負けるわけにもいきません。厳しい環境の中でも、毎日、笑顔で元気に過ごせる健康づくりに一役できるよう、学生と伴に頑張っていきたいと思う今日この頃です。

最後に、つるまだよりへの皆様のご支援、ご理解に感謝を申し上げます。また、本号の発刊にあたり写真撮影、原稿執筆にご協力いただきました皆様には、心より御礼申し上げます。

編集委員長　間所　祥子

平成30年度つるまだより合同編集委員会

編集委員長　間所 裕子（理学療法学専攻）

長田 慶子（看護学専攻）

澁谷 孝行（放射線技術科学専攻）

笠島 里美（検査技術科学専攻）

武田 千絵（作業療法学専攻・つるま同窓会）

編集後記